

事業計画の概要

(1)二枚橋中間処理場 - 固定式破碎施設

設置場所 岩手県花巻市二枚橋第5地割471番地15

設置年月日 平成15年 3月31日

処理能力 100t/h

保管施設

産業廃棄物の種類		保管高さ (m)	保管面積 (m ²)	保管容量 (m ³)	保管重量 (t)	備考
処分のため の保管	がれき類(アスファルト廃材及び コンクリート廃材に限る。)、ガラ スクズ、コンクリートくず(工作物 の新築、改築又は除去によって 生じたものを除く。)及び陶磁器 くず(これらのうちガラスくずを除 く。)	7	1,671	7,897	18,163	屋外保管
	がれき類(アスファルト廃材に限 る。)	5	567	1,763	4,054	屋外保管
処分後の 保管	がれき類(アスファルト廃材及び コンクリート廃材に限る。)、ガラ スクズ、コンクリートくず(工作物 の新築、改築又は除去によって 生じたものを除く。)及び陶磁器 くず(これらのうちガラスくずを除 く。)	-	1,088	4,757	10,941	屋外保管
	がれき類(コンクリート廃材に限 る。)、ガラスくず、コンクリートく ず(工作物の新築、改築又は除 去によって生じたものを除く。) 及び陶磁器くず(これらのうちガ ラスくずを除く。)	10	3,243	14,563	33,494.9	再生路盤材 ヤード 屋外保管
	がれき類(アスファルト廃材に限 る。)、ガラスくず、コンクリートく ず(工作物の新築、改築又は除 去によって生じたものを除く。) 及び陶磁器くず(これらのうちガ ラスくずを除く。)	6	2,139	6,786	15,607.8	再生骨材 ヤード 屋外保管

処理方式の概要 定置式リサイクルプラント ZAC60R・破碎処理方式

産業廃棄物の種類 主として「がれき類」 - (アスファルトガラ、コンクリートガラ)

年間処理量(計画) 破碎処理120,000t (5,000t/月~15,000t/月)

再生利用量 As舗装用骨材(13~0mm) - 52,000t 再生路盤材(40~0mm) - 68,000t

周辺地域の生活環境保全のための達成数値及び測定(確認)の頻度

騒音防止 - (公害防止協定)敷地境界線

時間	目標値	測定頻度	測定者
午前6時から 午後10時まで	65デシベル以下	年2回	大東環境科学
午後10時から 翌日午前6時まで	60デシベル以下	年2回	大東環境科学

振動防止 - (公害防止協定)敷地境界線

時間	目標値	測定頻度	測定者
午前7時から 午後8時まで	60デシベル以下	年2回	大東環境科学
午後8時から 翌日午前7時まで	55デシベル以下	年2回	大東環境科学

大気汚染 - (公害防止協定)いおう酸化物におけるK値は14.5とする。

時間	目標値	測定頻度	測定者
ばいじんの量	0.45g/Nm ³ 以下 (廃棄物焼却炉を除く)	年6回	大東環境科学
窒素酸化物	200ppm以下 (廃棄物焼却炉を除く)	年6回	大東環境科学

大気汚染防止法での地域K値は17.5

(3)滝沢中間処理場 - 固定式破砕施設

設置場所 岩手県岩手郡滝沢村滝沢字後268番585、268番1078

設置年月日 平成15年12月 4日

処理能力 85t/h

保管施設

産業廃棄物の種類	保管高さm	保管面積m ²	保管容量m ³
がれき類(コンクリート廃材)(破砕前) (工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く)及び陶磁器くず(ガラスくずを除く)	4	780	1,794
がれき類(アスファルト廃材)(破砕前) (工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く)及び陶磁器くず(ガラスくずを除く)	4	974	2,240
がれき類(破砕後) (工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く)及び陶磁器くず(ガラスくずを除く)	-	822	1,890

処理方式の概要 ジョークラッシャ及びフリッター併用による破砕処理方

産業廃棄物の種類 主として「がれき類」 - (アスファルトガラ、コンクリートガラ)

年間処理量(計画) 破砕処理30,000t (2,000t/月~3,000t/月)

再生利用量 As舗装用骨材(13~0mm) - 18,000t 再生路盤材(40~0mm) - 12,000t

周辺地域の生活環境保全のための達成数値及び測定(確認)の頻度

騒音規制法並に振動規制法の特定工場等の規制基準における、工場地域に準じる。

測定項目	目標値	測定頻度	測定社
1)騒音	70デシベル以下	年1回	大東環境科学
2)振動	65デシベル以下	年1回	大東環境科学